

(様式第1号) (2) (第4条関係 伝統・郷土芸能保存継承事業)

令和3年度埼玉県文化振興基金助成金交付申請書

令和 年 月 日

(宛先)
埼玉県知事

所在地

名 称

代表者 職・氏名

連絡担当者氏名

電話

下記により、令和3年度埼玉県文化振興基金助成金の交付を受けたいので、補助金等の交付手続等に関する規則第4条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

1 事 業 名

2 事業費総額 円

3 助成金交付申請額 円

4 事業計画書(附表1)

5 収支予算書(附表2)

6 添付書類

(1) 文化団体等の定款又は規約

(2) 文化団体等の名簿等

(附表1) (伝統・郷土芸能保存継承事業)

埼玉県文化振興基金助成事業計画書

1 申請事業の概要

事業名			
実施期日等	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 (日間)		
部門名	<input type="checkbox"/> 備品購入・修繕部門		<input type="checkbox"/> 後継者育成部門
事業の目的			
事業内容			
期待される効果			
参加者数等	(参加・出演・出品者数等) 人	(来場者・鑑賞者数等)	人
会場(客席数)	(客席数)		席
入場料			
事業の対象範囲 (地域、対象者)		当該事業の 過去の実施回数	回

2 申請団体の概要

申請団体	ふりがな 名称			
	所在地	〒		
代表者	役職名			
	ふりがな 氏名			
	住所	〒		
	電話		FAX	
連絡担当者 (書類送付先)	ふりがな 氏名			
	住所	〒		
	電話		FAX	
	携帯		e-mail	
設立年月	年	月	会員数	人
活動概況				
活動実績				
過去の助成事業	回 (助成を受けた年度・事業名)			
添付資料	①規約・会則等 ②会員名簿等 ③申請事業の詳細が判明できる資料 (修繕・購入を行う備品の現状写真等) ④過去の活動状況を明らかにした印刷物等 (過去に出演したイベントのプログラム等) ⑤業者からの見積書 (備品購入・修繕部門の場合)			

(附表2) (伝統・郷土芸能保存継承事業)

収 支 予 算 書

1 収入の部

区 分	予算額 (円)	積 算 内 訳
自 己 資 金 (A)		
そ の 他 収 入 (B)		
入 場 料 収 入		
他 の 助 成 金 等		
そ の 他 (広告料、協賛金等)		
県助成金要望額 (C)		(※)
収 入 合 計 (D)		支出合計(E)と一致

(※)県助成金要望額は、1万円未満切り捨てで20万円を限度額とします。

2 支出の部

区 分	予算額 (円)	積 算 内 訳
支 出 合 計 (E)		収入合計(D)と一致

交付申請書チェックリスト	団体名	
--------------	-----	--

(伝統・郷土芸能保存継承事業)

※内容を確認してチェック欄に「○」を付けてください。

チェック項目		チェック欄
【提出書類】		
1	申請要件	
	①県内にある、国・県又は市の指定を受けた無形民俗文化財の保存団体か。	
	②県内に住所又は活動の本拠を有するか。	
	③自治体が主催又は共催する事業ではないか。	
	④学校の行事、部活動、課外活動に当たらないか。	
	⑤国又は県から他の補助金・助成金を受ける事業ではないか。	
	⑥これまで助成を5回受けていないか。	
2	様式第1号(2)「交付申請書」に記載漏れ、記載誤りがないか。 ①提出日、②所在地、③団体名称、④代表者の職・氏名、⑤連絡担当者氏名・電話、⑥事業名、⑦事業費総額、⑧助成金交付申請額	
	3	
4	(附表2)「収支予算書」	
	①「県助成金(C)」は、20万円上限で「(支出合計(D)-(その他収入(B)) (1万円未満切り捨て)」の額となるか。	
	②対象外の経費(P8)が含まれていないか。	
	③手引きに記載された区分名(例、修繕費など)で記入しているか。 また、区分ごとに経費を記入しているか。	
	④積算内訳は単価・人数・回数等の積算が分かるように記入しているか。	
	【後継者育成部門のみ】 ⑤報償費は、出演者等の名前を記入しているか。	
5	添付書類に漏れはないか。 ※原則A4片面(チラシ・パンフレット等は該当箇所のみ提出)	
	①規約・会則等(必須)	
	②会員名簿等(必須) ※会員全員の住所(市町村名までで可)・氏名が入ったもの ※(附表1)の会員数と一致	
	③申請事業の詳細が判明できる資料(任意)	
	④過去の活動状況がわかる資料(任意)	
	⑤業者からの見積書(備品購入・修繕部門は必須)	
	⑥交付申請書チェックリスト(任意)	

合計最大10ページ